

福音新聞

Good
News
NO.47



発行：浜松恵みキリスト教会 ホームページ： <https://www.tsukuno.com/hamamatsu/>

「ご存じのように、あなたがたが先祖伝来の
おなしい生き方から贖い出されたのは
銀や金のような朽ちる物にはよらず
傷もなく汚れもない子羊のようなキリストの
尊い血によったのです」
(聖書)



放蕩息子

聖書の中にイエス様が語られた、お父さんと弟息子のお話があります。息子は豊かで憐み深いお父さんのものにながら、そこでの生活に満足せず、遠い国に行ってお金をたくさん使って遊びたいと思っていました。しかし彼にはお金がありません。そこで彼はお父さんが死んだときに貰える財産を、自分の取り分として要求しました。お父さんは弟息子に財産を分けてやりました。お父さんは大変悲しんだことでしょう。愛する息子がいなくなってしまうだけでなく、財産さえ貰えたらお父さんには用はない、と言われていたようなものだからです。弟息子は悲しんでいるお父さんのことなど気にも留めず、早々に荷物をまとめて遠い国に旅立ってしまいました。そして彼はお父さんから貰った財産を散財してしまいました。

【神を無視する罪】

このお父さんと弟息子の関係は、真の神と私たちの例えでもありません。真の神は私たち人間に秩序正しい仕組みをもった体と、それを支えるために必要なものを与えておられます。「神は、過ぎ去った時代には、あらゆる国の人々がそれぞれ自分の道を歩むままにしておられました。それでも、ご自分を証ししないでおられたのではありません。あなたがたに天からの雨と実りの季節を与え、食物と喜びであなたがたの心を満たすなど、恵みを施しておられたのです。」（聖書）しかし多くの人は神のご存在を認めようとしません。それどころか無視し、軽んじています。「神を造って自分の偶像とし、ひれ伏してそれを拝み、こう祈る。『私を救ってください。あなたは私の神だから』と。」（聖書）人間は自分の欲望を満

たすために、ものも言えない神を作り上げ、願いを聞いてもらおうとしているのです。しかしそれは真の神に対する大きな罪です。神は義なる御方であり、人間が犯している罪を全てさばられます。そのため、人間は死後に火の池の地獄に入れられ、永遠に苦しみ続けなければなりません。しかし神は決して人間を憎んではおられません。むしろ愛しておられる故にご自身に立ち返る機会を与えて救いへと導こうとしておられるのです。

【目的のない空しい人生】

弟息子が財産を使い果たした後、その地方全体に激しい飢饉が起り、彼は食べることに困り始めました。そこでその地方に住むある人に頼り、豚の世話をする仕事を与えてもらいました。ユダヤ人である彼にとって、豚は汚れた動物です。しかも豚が食べているいなご豆をお腹いっぱい食べたいと切

望しましたが、誰も与えてくれませんでした。彼は何のために遠い国にやって来たのでしょうか。空しく哀れな人生を送るためでしょうか。決してそうではなかったはずですが。このようになってしまったのは、お父さんのもとを離れたからです。弟息子のような人生を歩み、空しさを感じている人は多くいるのではないのでしょうか？それは本当の生きる目的を見失っているからなのです。

神はご自身の愛する対象として人間を造られました。神の愛を知り、褒め称え、愛に応えて歩む人生こそが人間の本来の生きる目的なのです。「わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。」（聖書）ところが人間は神を無視しているため、生きる目的を見失っています。いくら仕事や家庭、遊びや恋愛に生きがいを見出そうとしても、それ自体は生

まれて来た目的ではありません。また人生には様々な予期しない出来事が起こり、そのため失望し、空しくなるのです。しかしそれは、神が与えてくださったている救いを求める良い機会でもあるのです。

【愛なる神のみ救い】

弟息子は我に返り、お父さんのところにはパンで満たされている雇人が大勢いることを思い出し、帰ることを決意しました。但し、財産を食いつぶしたのだからもはや息子と呼ばれる資格は私にはない、雇人のひとりとして受け入れてもらおう、と考えたのです。ところがお父さんは、家に帰って来る息子を遠くから見つけ、かわいそうに思い、走り寄って抱きしめ、何度も口づけしました。弟息子は自分が如何にお父さんに愛されていたのかをよく分からされたので、ただ「お父さん。私は天に対して罪を犯し、

あなたの前に罪ある者です。もう、息子と呼ばれる資格はありません。」

(聖書)としか言えなかったのです。私たち人間も神の御前において罪人です。神に愛される資格などありません。しかし神は私たちを愛する故に、この世にイエス・キリストを救い主として遣わしてくださいました。今から約2000年前、神の御子であられるイエス・キリストは人としてこの世にご誕生されました。その目的は私たち人間のすべての罪を背負い、身代わりになさばきをお受けになるためでした。キリストは十字架上でさばきを受け、死なれました。そして死後三日目に、葬られた墓の中よりよみがえられました。その証拠に基づき、イエス・キリストを自分の救い主として信じ受け入れるなら誰でも罪を赦され、死後のさばきを受けることなく、永遠の天の御国に入れる方となるのです。

【これからの生涯】

お父さんは帰ってきた息子を、誰が見ても彼の子とわかる身なりにして「この息子は、死んでいたのに生き返り、いなくなっていたのに見つかったのだから。」(聖書)と言って皆の前で大いに喜び、祝宴を始めました。神は私たち人間を地獄のさばきから救い、ご自身との愛の関係を喜び楽しみつつ歩ませようとしておられます。是非、イエス・キリストをご自分の救い主として信じ受け入れ、神に立ち返る方となりますようにお勧め致します。「神は、実に、そのひとり子をお与えになつたほどに世を愛された。それは御子を信じる者が、一人として滅びることなく、永遠のいのちを持つためである。」(聖書)



☆ 特別伝道集会のお知らせ ☆

10/21

PM7時30分

金

PM2時00分
PM7時30分

土

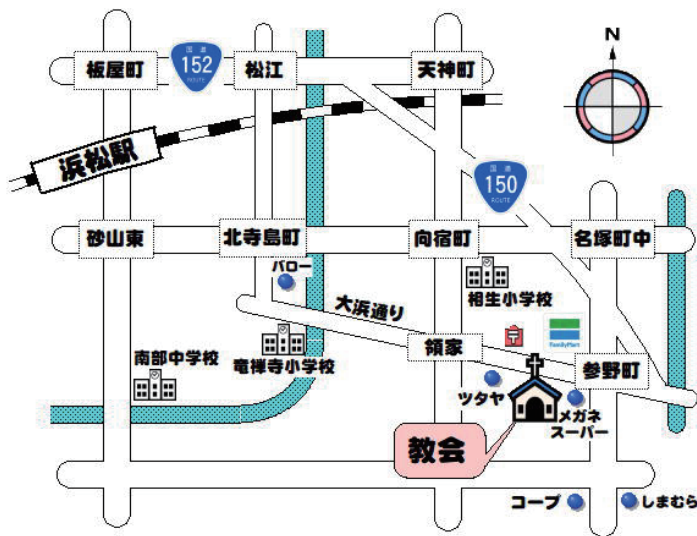
10/22

10/23

AM10時30分
PM 2時00分

日

講師：門上 矢 牧師（東京キリスト恵み教会）



各回託児を
用意しています。
お子様がおられる
方も遠慮なくお越し
ください。
参加費などは一切
ありません。



浜松駅より遠州浜行、
または遠州浜温泉行バスで
「領家郵便局」まで約6分

定例集会のご案内

日曜日 こども礼拝 AM 9:30
一般礼拝 AM 10:30
聖書学び会 PM 1:30

水曜日 聖書学び会 PM 7:30
木曜日 婦人会 AM 10:30
土曜日 中高生会 PM 2:00
聖書学び会 PM 7:30



教会ホームページ
はこちらからどうぞ

浜松恵みキリスト教会

牧師 畑川 洋一郎
副牧師 神原 康博

〒430-0852 浜松市中区領家3丁目22-2 TEL (053) 548-4812

※ 当教会は、エホバの証人（ものみの塔）、統一協会（原理研）、末日聖徒キリスト教会（モルモン教）などとは違い、聖書そのものを学ぶキリスト教会です。尚、これらの団体でお悩みの方、違いをお知りになりたい方は、是非ご連絡下さい。